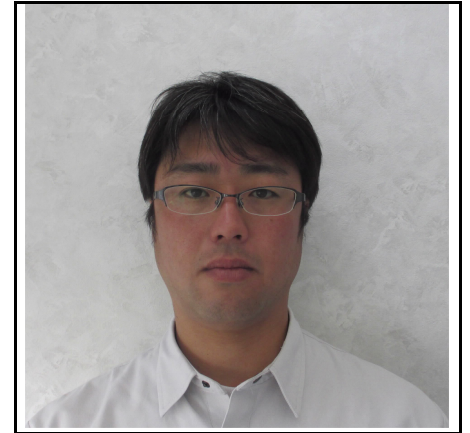


# 平成30年度 長野県優良技術者表彰 受賞者取組概要 【若手部門】

委託業務

優良技術者  
氏名

# 原田 東鶴



当該業務における役割		管理技術者
所属 企業	商号又は名称	株式会社 ゼンシン
	住所	駒ヶ根市上穂栄町13-7

## 【対象となった委託業務】

業務名	平成29年度 防災・安全交付金(修繕)橋梁補修 (国道)事業に伴う点検業務		発注 機関	飯田建設事務所
業務箇所	飯田管内一円 管内一円 (3)			
最終契約額	1,275万4千円	業務 概要	橋梁定期点検・診断 N=20橋	
契約期間	自 平成29年9月11日 至 平成30年2月28日			
主な取組	1.調査員の安全だけでなく、通行車両や歩行者等の第三者の安全を確保するため、規制を詳細に計画した。 2.写真の記録・整理にあたり、部材番号の誤認防止のため、部材に直接、番号をチョーキングし写真撮影した。 3.補修設計時の有効な資料とするため、損傷原因を明示し、今後必要となる詳細点検や補修設計の項目と数量を抽出し、一覧表にまとめた。			

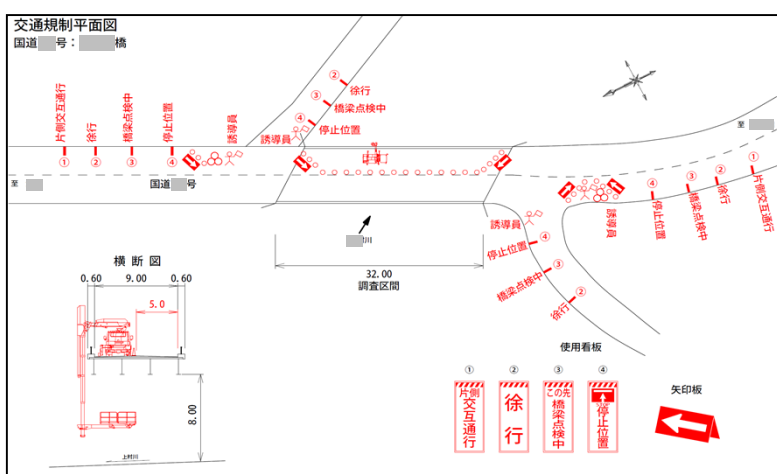
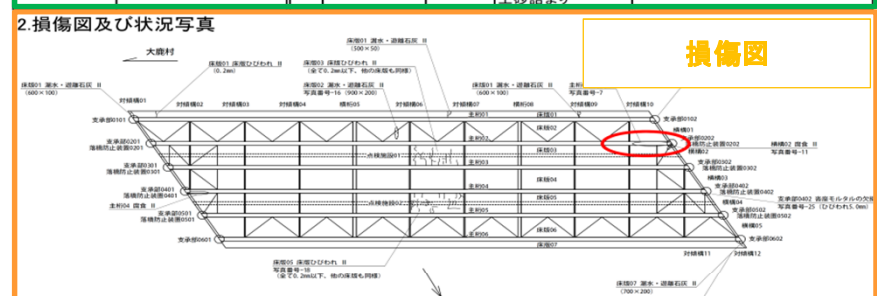


図1. 交通規制計画図の例



写真1. 部材へのチョーキングの例

1.点検結果の概要					点検結果の概要	
橋梁名	橋	部材	判定	変状		
構造形式	鋼桁橋	判定区分 上部構造	主桁	III	腐食	伸縮装置からと思われる漏水により主桁端部が腐食し板厚減少している
橋長	52.0 m		横桁	II	腐食	伸縮装置からと思われる漏水により端部横桁が腐食し板厚減少している
幅員	15.5 m	下部構造	床版	II	漏水・遊離石灰 床版ひびわれ	全体に軽微なひびわれと歩道下部に遊離石灰が生じている
路線名	国道 号線		下部構造	III	漏水・遊離石灰	張出し床版の下に著しい遊離石灰が生じている
路下条件	川	支承部	II	支承部の機能障害	土砂詰まりによって支承の機能が阻害されている箇所がある	
架設年次	1997年	その他	II	舗装の異常 土砂詰まり	車道の舗装に変状がある	



原因・代表損傷	
3.原因等	伸縮装置からと思われる漏水により、主桁端部が著しく腐食している箇所がある。早期に腐食部の補修と、伸縮装置からの漏水に対する措置を講ずる必要がある。また、舗装と床版にひびわれが生じており、劣化が促進されるおそれがあり、予防保全の観点から橋面防水工を行うことが望ましい。

4.今後必要となる調査及び補修設計項目																								
形状調査		外観変状調査		補修設計																				
				補修設計項目																				
上部工	コンクリート床版橋	コンクリート桁橋	鋼桁橋	橋台	橋脚	橋面	橋体	下部工	補修工法選定	床版補修	桁補修	下部工補修	伸縮装置(部分)	伸縮装置(取替)	橋面補修	支承補修	高欄補修	排水装置補修	地覆補修	歩道・梯子	高所作業車	橋梁点検車	ロープアクセス	仮設足場
1	径間	断面	断面	1	1	806	806	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

図2. 今後必要となる調査及び補修設計項目の例